

## 自由研究発表 申込要領

自由研究発表申込は大会ウェブサイトにて受け付けます。学会ウェブサイトの「第 36 回大会」の「発表申込」ボタンよりお申し込みください。

### 1. 発表資格

- A. 自由研究発表者は、共同発表者を含め、申込み直前までに2025年度の年会費と参加費を納入した会員でなければなりません(クレジットカード入金の場合は、即時に申し込み可能になりますが、郵便振込の場合は、申し込み可能になるまで数日を要する場合がございます。ご注意ください)。

発表を申し込まれる皆様におかれましては、速やかに年会費及び大会参加費の振り込みをお願いいたします。

(年会費：一般 8,000 円、学生 4,000 円、団体 10,000 円)

(大会参加費：正会員 3,000 円、学生会員 1,000 円)

- B. 新入会員で発表を希望される方は、発表申込締め切りまでに速やかに入会手続きをしてください。締め切りを過ぎると資格不備により発表することができません。
- C. 登壇する口頭発表者 (○のつく人) は、個人研究発表 1 件と共同研究発表 1 件の合計 2 件まで申請することができますが、登壇者でなければ、重複して発表者名を登録することは可能です。

### 2. 「自由研究発表」申込上の注意事項

発表者名：複数の場合は、登壇者の氏名に○をつけてください。

発表資格：発表者は会員に限ります (大会までに入会を予定するものを含む)。

所属：発表者が複数の場合は、それぞれのご所属を明記してください。

発表題目：必要に応じて副題をおつけください。

発表概要：発表の主旨を簡潔にご記入ください。分科会編成の参考にします。

### 3. 優秀発表賞について

日本カリキュラム学会は、原則として毎年、優秀発表賞 (入会后 2 年以上 8 年以下の会員が対象となる) を若干名に授与しています。

応募の方法は、研究大会の発表申込時に、候補者になることを発表者自らが申し出ることになります。なお発表内容は、他学会等での発表と重複しない、未公刊でオリジナルなものでなくてはなりません。詳細につきましては、学会 HP→学会概要→規程集→日本カリキュラム学会 優秀発表賞及び研究奨励賞に関する規程をご参照ください。

入会2年以上とは、学会に入会して日数として1年は経ていること、8年以下とは、入会後会員資格の日数が9年目に入っていないことを意味しています。そしていずれも発表申し込みまでに、当該年度の学会費も納入していることを意味しています。

自由研究発表者で優秀発表賞の審査にエントリーする場合、審査を受けるためには、以下の条件を満たしていることが必要です。第一に、学会賞委員会が求めるすべての資料（発表要旨、学会賞委員会が指定する期日までに提出された発表資料）を必ず提出することです。第二に、可能な限り資料や要旨で研究分担箇所を示すことが求められます。

候補者として、資格有の会員が第一発表者の場合に優秀発表賞に応募することができますが、当該年度に1件の発表が上限となります。

#### 4. 「自由研究発表申込」の受付期間：**3月3日(月)～4月18日(金) 17時まで**

- ・発表申し込みシステムのURLは、参加費の納入完了メールに記載されています。2024年度までの年会費及び大会参加費の納入完了をしていないと、申込できません。
- ・ウェブページの申込画面の内容に従い、「発表者氏名（ふりがな）・所属」「発表題目」「連絡先」「発表概要」等の必要項目をご入力ください。
- ・申込が完了しますと、登録されたメールアドレス宛に「発表申込ID」が記載された自動返信メールが送信されます。
- ・電子メールやFAXでの発表申込は受け付けておりませんので、ご注意ください。

#### 5. 『発表要旨集録』の原稿提出受付期間：**4月28日(月)～5月16日(金) 17時まで**

- ・「『発表要旨集録』フォーマット」にそって原稿（必ずPDF形式）を作成し、会員専用Myページの「発表要旨原稿提出」ボタンから、提出画面の内容に従いPDF原稿を提出してください。提出された原稿をそのまま要旨集録に掲載いたします。大会校による校正は行いませんので、予めご了承ください。
- ・提出が完了しますと、登録されたメールアドレス宛に自動返信メールが送信されます。
- ・締め切り期日より遅れた場合や未提出の場合は、発表要旨集録の該当箇所が白紙印刷となりますので、ご注意ください。

#### 6. 発表資料について

発表申込システムからアップロードすることができます(**4月28日(月)より受付開始**)。大会参加者は各自のPCやタブレットなどの端末から発表資料を閲覧することができます。なお、紙媒体で発表資料を配布したい場合は、発表者の責任において必要部数を印刷して持参してください。大会校では印刷機やコピー機を使用することはできません。